

恵那南中学再編に係る地域説明会について

【概要】

再編については、平成28年3月25日の答申を受け、答申内容の課題や検証を行ってきた。答申に対する課題は18項目で、令和元年度までには15項目まで検証を行ってきた。しかし、答申から5年が経過した中、答申どおりの「令和3年度の開校」が出来なかったことに対し、開校予定だった今年度に、今までの経緯と課題を説明し、該当者である、保護者の皆さんに学校再編に関する意見を聞くことで、今後の進め方の参考とする。

【目的】

教育委員会では答申を尊重しつつも、答申した当時と急激に変化している教育の環境、思いのほか進んでいる少子化等を含め、時代の変化を盛り込みつつ、実際に直面している課題及び状況を理解していただき、今後の恵那市の教育としての方向性を再検討する委員会を立ち上げるため。

●説明する内容

※令和3年度に開校できなかったことについて説明。

- ①答申後、課題を整理した内容を説明。
→特に、**通学方法(明知鉄道)の課題について**
- ②生徒数の減少。
→急激に進んでいる少子化の状況や生徒数、**学級数の推移**
- ③現状の教育環境
→ICTを活用した学校教育
- ④地域・保護者からの意見聴取
→**これからの子ども達の教育について**

※**新たな検討委員会の立ち上げについて**

→(仮称)恵那市の教育環境検討委員会

●説明会の対象者

地域自治区役員及び当時の再編役員、園小中学校PTA、地域が依頼する方等、各振興事務所と調整する。

●説明会のスケジュール

R3.11月～12月:地域自治区会長会議で依頼、振興事務所と調整

R4.1月～3月:地域説明(地域によっては数回の可能性あり)

恵那市の出生数等の状況

所管課 企画課

1. 出生数の状況

(単位：人)

	H28	H29	H30	R 1	R 2					R 3		
					4-9月	10月	小計	10-3月	合計	4-9月	10月	合計
大井町	96	121	105	84	50	10	60	32	92	38	11	49
長島町	72	63	60	59	27	2	29	19	48	26	5	31
東野	7	12	21	9	2	0	2	8	10	2	0	2
三郷町	11	12	13	7	4	0	4	2	6	4	1	5
武並町	13	10	19	12	6	1	7	5	12	6	0	6
笠置町	6	4	4	5	2	0	2	2	4	2	0	2
中野方町	5	5	8	4	3	1	4	3	7	4	1	5
飯地町	5	0	5	1	1	0	1	0	1	0	1	1
岩村町	32	22	31	27	12	3	15	9	24	15	1	16
山岡町	19	14	18	12	3	3	6	5	11	5	1	6
明智町	20	19	13	17	9	5	14	3	17	5	0	5
串原	6	2	3	2	0	0	0	0	0	1	0	1
上矢作町	5	7	5	2	0	0	0	3	3	2	0	2
合計	297	291	305	241	119	25	144	91	235	110	21	131

※上記人数は外国人を含む。

出典：市民課

2. 人口と高齢化率の状況

(単位：人、世帯、%)

	H17	H27	R2	R3. 11. 1	H27比	高齢化率 H28	高齢化率 R2	高齢化率 R3. 11. 1
大井町	13,631	13,275	13,037	12,945	△2.49	27.20	29.16	29.56%
長島町	10,345	9,827	9,417	9,365	△4.70	27.53	29.30	29.72%
東野	1,826	1,734	1,670	1,653	△4.67	32.17	34.49	35.63%
三郷町	2,733	2,500	2,329	2,289	△8.44	35.38	39.77	39.18%
武並町	3,368	3,187	3,070	3,002	△5.80	31.89	32.67	32.67%
笠置町	1,566	1,305	1,198	1,172	△10.19	39.98	43.65	43.85%
中野方町	1,874	1,633	1,518	1,483	△9.19	39.34	42.29	42.75%
飯地町	818	678	616	588	△13.27	42.29	43.83	45.23%
岩村町	5,605	5,208	4,831	4,727	△9.24	32.67	33.94	34.69%
山岡町	5,318	4,502	4,027	3,948	△12.31	37.27	40.52	41.16%
明智町	6,683	5,711	5,094	4,964	△13.08	39.61	42.73	43.31%
串原	975	824	745	707	△14.20	45.26	48.05	50.35%
上矢作町	2,636	2,057	1,729	1,670	△18.81	45.07	50.02	51.07%
合計	57,378	52,441	49,281	48,513	△7.49	32.70	34.80	35.28%
世帯数	18,737	19,588	19,895	19,921	1.70			

※人口は住民基本台帳人口・高齢化率（各年 10. 1 現在）で外国人を含む。

出典：市民課、高齢福祉課

3. 小学校入学児童数の状況

(単位：人)

	H29	H30	R元	R2	R3
児童数	401	402	430	377	348

※学校基本調査（各年 5. 1 現在）

出典：学校教育課

令和3年11月25日

岩村地域自治区運営協議会
会長 西尾公男 様

城下町ホットいわむら
(2021 ふるさとの夏実行委員会)
会長 佐々木 繁典

「ふるさと創生花火」の実施に係る協力について(依頼)

時下ますますご清祥のことと存じます。

さて、ご承知のとおり、本年8月13日に開催を予定しておりました「ふるさと創生花火」は、大雨により中止となりました。その代替として、下記の日程で、住民の皆様へのクリスマスプレゼントという意味を含め、改めて打ち上げを実施することとなりました。

つきましては、「ふるさと創生花火」の実施について、貴会の 後援 の承認をお願いいたします。

記

1. 実施日時 令和3年12月25日(土) 19:00 頃打ち上げ開始
(予備日) 令和3年12月26日(日) 19:00 頃打ち上げ開始
2. 実施場所 岩村グラウンド
3. 主 催 城下町ホットいわむら(2021 ふるさとの夏実行委員会)

連絡先

城下町ホットいわむら

(2021 ふるさとの夏実行委員会)

(事務局)岩村振興事務所 近藤明浩

電話 43-2111 FAX43-0159

E-mail akihiro_kondou@city.ena.lg.jp

2021「ふるさと創生花火」

企画書

■概要

終息の出口が見え始めているものの、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、様々な自粛が求められ、住民の皆様には何かとストレスを感じている方も多くいらっしゃると思います。

本年8月13日に、住民の皆様のせめてもの癒しにならないかと「ふるさと創生花火」を企画致しましたが、暴風雨の為、中止せざるを得ませんでした。

こうした状況を踏まえ、打ち上げ予定であった「ふるさと創生花火」の代替として、下記の日程により、住民の皆様へのクリスマスプレゼントという意味も踏まえ、改めて花火の打ち上げを実施します。



■名 称 2021「ふるさと創生花火」～希望を乗せて～

■日 時 令和3年12月25日(土曜日) 19:00～19:30 頃

※予備日:令和3年12月26日(日曜日) 19:00～19:30 頃

■場 所 岩村グラウンド

■主 催 2021 ふるさとの夏実行委員会

■実行委員会の構成 城下町ホッといわむら、商工会青年部、趣旨に賛同する有志

■予 算 160 万円(各組織団体により持ち寄り)150 発の花火

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 一二三会 | 150,000 円 |
| 2. 団体・一般協賛金 | 450,000円 |
| 3. ふるさと応援寄付金 | 500,000 円 |
| 4. 城下町ホッといわむら | 500,000 円 |

《感染拡大防止対策》

可能な限り、自宅あるいは近所からご覧いただく形で実施。会場には観覧スペースを設けず、周辺道路を封鎖して、密ができないよう配慮します。

また、自宅からご覧頂くことができない方や帰省ができない市外在住者の岩村出身者の為に、ライブ配信を行います。YouTube、Facebook を利用し、スマートフォンでの視聴を可能とします。

■動画の生配信

・岩村のプロモーション映像の後、花火の打ち上げを生配信

令和3年度 10月末現在 ふるさと納税地域別一覧表

寄附の使い道	令和2年度		令和3年度		順位
	寄附金額	件数	寄附金額	件数	
大井町のまちづくり活動を応援	465,000	29	387,000	20	6
長島町のまちづくり活動を応援	330,000	23	150,000	13	10
東野のまちづくり活動を応援	295,000	8	180,000	8	9
三郷町のまちづくり活動を応援	240,000	14	145,000	9	11
武並町のまちづくり活動を応援	130,000	7	10,000	1	13
笠置町のまちづくり活動を応援	645,000	43	315,000	15	7
中野方町のまちづくり活動を応援	415,000	22	457,000	16	2
飯地町のまちづくり活動を応援	165,000	11	145,000	12	11
岩村町のまちづくり活動を応援	555,000	27	437,000	20	4
山岡町のまちづくり活動を応援	420,000	11	197,000	13	8
明智町のまちづくり活動を応援	295,000	22	430,000	25	5
串原のまちづくり活動を応援	320,000	18	450,000	16	3
上矢作町のまちづくり活動を応援	945,000	66	851,000	64	1
明知鉄道・SLを応援	2,155,000	120	2,645,000	178	
恵那市奨学資金を応援	2,705,000	145	2,046,000	100	
その他(図書館)を応援	500,000	1			
その他(日本大正村)を応援	500,000	1			
その他(人口減少・子育て等)	7,900,000	474	14,760,000	987	
応援プロジェクト(ストップ 新型コロナ)	14,590,000	868	7,462,000	497	
応援プロジェクト(広重美術館)			1,987,000	148	
応援プロジェクト(モータースポーツ)			4,764,000	299	
応援プロジェクト(オリンピックカーヌー)	665,000	40	160,000	11	
その他			1,000,000	1	
計	34,235,000	1,950	38,978,000	2,453	

ふるさと納税にご協力ください!



現在、恵那市から岩村町への補助金・交付金が徐々に少なくなっています。もしかするとこれからもっと少なくなるかもしれません。皆さんが楽しみにしている「ザ・縁日」も令和元年度から補助金が打ち切られました。なぜ開催できたかという『ふるさと納税』の岩村寄附金が活用できたからです。

岩村町を盛り上げて行くためには『ふるさと納税』は非常に大切なものとなっていますが、**恵那市民は恵那市にふるさと納税することが出来ません。**

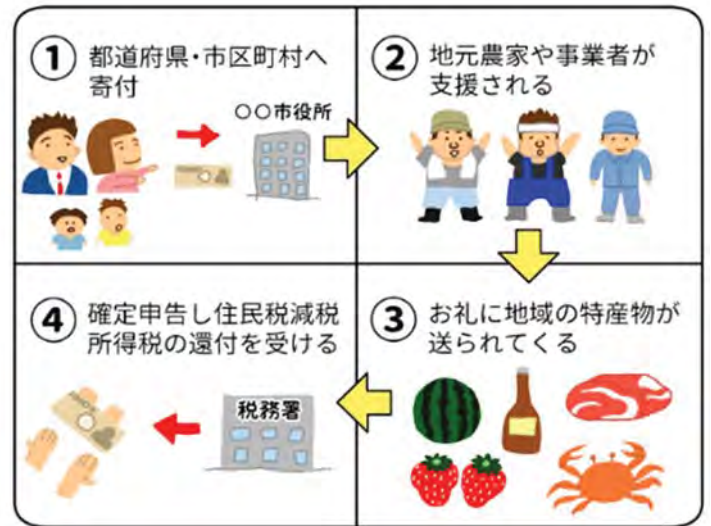
岩村町としてもふるさと納税パンフレットの刷新やホットいわむらだよりによる声掛けなど行ってきましたが、**令和3年は恵南地区で4番目の寄付額と低い水準であります。**

皆さんの力で岩村町を元気に!

協力の方法は裏面へ

●ふるさと納税とは？

地方で生まれ育ち都会に出てきた方には、誰でもふるさとへ恩返ししたい気持ちがあるのではないのでしょうか。育ててくれた、支えてくれた、一人前にしてくれた、ふるさとへ。都会で暮らすようになり、仕事に就き、納税し始めると、住んでいる自治体に納税することになります。税制を通じてふるさとへ貢献することが出来ないか。そのような想いのもと「ふるさと納税は」導入されました。



●何に使うの？

皆さんからいただいた寄附金は、岩村町のまちづくりに使われます。

●どうしたらいいの？

私たちが出来ることが大きく分けて2つありますが、みなさんのご協力が大変必要になってきます。1つ目は**就職・結婚などで岩村を離れたご家族・ご親戚・ご友人などがいらっしゃれば是非『ふるさと納税』をお勧めしていただく事**です。2つ目は**イベント・観光などを通じて岩村をアピールして岩村の良さを知っていただき『ふるさと納税』をしていただくこと**です。こちらは主に振興事務所や観光協会などで行っていきます。

●どうやって説明すればいいの？

まずはイラストのように、電話などで『ふるさと納税』をお願いすることから始めていただければ結構です。



ご不明な点がございましたら

岩村振興事務所 0573-43-2111

恵那市役所 地域振興課 移住定住推進室 0573-26-2111 (内線 337)